

# Beauty Board for salon 利用規約

## 第1章 総則

### 第1条（目的）

本規約は、株式会社アイスタイル（以下「アイスタイル」といいます。）が美容関連事業者の集客および PR 活動並びにマーケティング活動を実施することを目的に提供するサービス「Beauty Board for Salon」（以下「本サービス」といいます。）に関して、第4条に定めるところによりアイスタイルが契約した利用者と、アイスタイルとの間における権利義務関係を定めることを目的とします。

### 第2条（用語の定義およびアカウント）

1. 本規約において使用する語句の定義は、次に掲げる通りとします。

（1）「申込者」とは、美容関連事業を営む法人または個人事業主であって本サービスの利用に伴う申込み手続きを行った、または行おうとする当事者をいいます。

（2）「利用者」とは、本規約および「Beauty Board for salon 資料」（以下「サービス資料」といいます。）に同意の上、第4条に定める手続きによりアイスタイルと契約を締結した当事者をいいます。

（3）「**BID**」とは、アイスタイルが利用者に提供する美容関連事業者のマーケティングサービスを一元的に利用可能とするプラットフォームを利用するにあたり付与する ID とパスワードをいいます。

（4）「**SID**」とは、各利用者（例：各店舗等）ごとにアイスタイルが定める ID 番号をいいます。

（5）「**CID**」とは、**SID** を発行された各店舗を運営する法人または個人事業主ごとにアイスタイルが定める ID 番号をいいます。

（6）「コンテンツ」とは、ウェブ上において発信し得る一切の情報であり記事・画像・コメント・動画等を含むがこれらに限られないものをいいます。また第三者が権利を有するものも含まれるものとします。

（7）「@c o s m eメンバー」とはアイスタイルが提供するサービスの利用者全てをいいます。

2. 利用者は、本条第1項に定める各種 ID およびパスワード（以下「アカウント」といいます。）を自己の管理のもとに厳重に管理するものとし、これらの不正使用によりアイスタイルまたは第三者に損害を与えることのないように万全の配慮を講じるものとします。

3. 利用者は、アカウントを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買および質入等一切行ってはならないものとします。

4. 利用者によるアカウントの管理不十分、使用上の過誤または第三者の使用等による損

害の責任は利用者が負うものとし、アイスタイルは一切責任を負わないものとしします。

5. アカウントが盗用され、第三者の使用等により本サービスが停止または本サービス上で提供するシステムが毀損した場合には、利用者は、アイスタイルに対し賠償責任を負うものとしします。

6. 利用者は、アカウントの盗難または漏洩があった場合、アカウントが第三者に使用されていることが判明した場合またはアカウントを失念した場合には、直ちにアイスタイルにその旨を連絡するとともに、アイスタイルからの指示に従うものとしします。

### 第3条（本規約およびサービス資料の改定）

1. アイスタイルは、利用者の事前の承諾を得ることなく本規約およびサービス資料を改定する場合があります。本規約およびサービス資料の改定にあたっては、アイスタイルはその内容を適宜掲載またはその他適当な方法により通知するものとしします。

2. 改定後の本規約およびサービス資料は、前項の掲載または通知した時点で変更後の規約およびサービス資料が適用されるものとし、アイスタイルと利用者との間のすべての関係に適用されるものとしします。

## 第2章 利用契約

### 第4条（サービス利用の申込みおよび契約の成立）

1. 本サービスの利用を希望する場合には、本規約に同意の上、アイスタイルが指定する方法により申込みを行うものとしします。

2. アイスタイルは、前項の申込み内容を審査し、これを承諾した場合にアイスタイルとの間で本サービス利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立します。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合には、申込みを承諾しないことがあります。

（1）本サービスの提供および保守運用が困難であるとアイスタイルが判断した場合

（2）申込者が、過去に利用料等の支払いを怠り、または怠る恐れがある場合

（3）申込者が、第11条（禁止事項）に該当する恐れがある場合

（4）本サービス申込みの書類等に虚偽の事実を記入または入力した場合

（5）申込者が、過去にアイスタイルが定める利用規約等（本規約に限られないものとしします。）に違反したことがある場合

（6）前項の他、アイスタイルの業務遂行上支障があるとアイスタイルが合理的に判断した場合

3. アイスタイルは、前項の審査の結果、申込みを承諾しない場合には、その旨を申込み時に指定された電子メールアドレス宛、通知するものとしします。

4. 第2項及び第3項の定めに基づくアイスタイルから申込者への通知は、申込者の電子メールアドレスを管理するメールサーバに到達したことをもって完了したものとし、

申込者の端末への電子メールの到着についてアイスタイルは責任を負いません。

5. 本条により申込みをおこなった後、契約プランの変更を希望する場合は第8条第1項に定める最低利用契約期間を経過した後に受付けるものとします。なお、契約プランを変更した後も、第8条が適用されるものとします。

#### 第5条（届出義務）

1. 利用者は、住所、名称および代表者等申込み内容に変更があった場合には、直ちにアイスタイルに届け出るものとします。

2. 利用者が、アイスタイルに前項の届出を怠ったためにアイスタイルの通知または納付された書類が延着し、または送付されなかった場合には、当該通知または納付された書類は、通常到達すべき時到達したものとみなします。

#### 第6条（管理ページの利用）

1. アイスタイルは、アイスタイルが別途指定する方法により管理ページへのアクセス権限を付与するものとします。

2. 管理ページへのアクセス権限は、アイスタイルが管理するサーバ上において、サービス利用者のデータ閲覧を認める非独占的な権限とします。

3. 利用者は、管理ページのソフトウェアが一般的なウェブブラウザ等のツールを使って利用するものであり、アイスタイルが利用のためのソフトウェア等を提供するものではないことをあらかじめ確認するものとします。

4. アイスタイルが必要と判断した場合には、利用者に告知することなく、いつでも管理ページの内容を変更することができるものとします。

#### 第7条（初期費用および月額管理費）

1. アイスタイルは利用者に対し、利用開始のための各種設定にかかる費用（以下「初期費用」といいます。）、利用契約期間中の月額利用料（以下「月額管理費」といいます。）を請求できるものとします。初期費用と月額管理費の金額は申込書にて定めるとおりとします。なお、申込後の解約はできません。申込後、本サービス利用開始前に利用者の都合による解約の申し出があった場合は、契約手数料として初期費用相当額をアイスタイルに支払うものとします。

2. アイスタイルは、利用者が既にアイスタイルに対して支払った金銭についてはいかなる事情でも返金は行わないものとします。（なお、利用者の申込みが月中の申込みであった場合においても該当月に支払うべき月額管理費は1ヶ月分の月額管理費とします。また、利用者の契約解約日が月中であった場合においても、該当月に支払うべき月額管理費の全額を利用者は全額支払うものとします。）

3. 利用者は、初期費用及び月額管理費をアイスタイルが指定する日までに別途アイスタ

イルが指定する方法でアイスタイルに対し支払うものとします。

4. 本条に定める初期費用及び月額管理費の支払いに関する振込手数料は利用者が負担するものとします。

#### 第8条（利用契約期間）

1. 本サービスの最低利用契約期間は、利用開始日より1年間とします。ただし、契約期間満了日の1か月前までに、利用者からアイスタイルに利用契約の解約に関する通知がない限り、自動的に1ヶ月間更新されるものとし、その後も同様とします。

2. 利用者は、利用契約期間を残して利用を解約する場合は、アイスタイルに対し残りの利用期間分の利用料を支払うものとします。

3. 前二項の定めに関わらず、利用者とアイスタイルとの間で、別途の契約（以下、「個別契約」といいます）がある場合は、当該個別契約の利用契約期間は個別契約記載のとおりとします。

#### 第9条（利用契約の解除）

1. アイスタイルは、利用者に下記の事由が生じた場合には、催告なしに利用契約を解除することができるものとします。

（1）本規約第7条に基づくアイスタイルに対する全額の支払いを支払期日までに履行せず、かつ支払期日から2か月が経過した場合。

（2）本規約上の条項を遵守しなかった場合

（3）破産、民事再生手続きの開始もしくは会社更生法手続きの開始の申し立てがあった場合または清算に入った場合

（4）支払いの停止または手形交換所の取引停止処分があった場合

（5）仮差押、差押または競売の申立があった場合

（6）租税公課を滞納し催促を受け、または保全差押を受けた場合

2. 前項の場合において、利用契約が解除された場合には、解除された利用者は、利用契約に基づく債務についての期限の利益を失い、直ちに支払わなければならないものとします。また、アイスタイルに生じた全ての損害を賠償するものとします。

### 第3章 本サービス

#### 第10条（製品・サービスの保証、責任）

1. 利用者から@cosmeメンバーに対し製品（サンプル、説明書等も含まれます。以下

同じ。) およびサービスの提供を行う場合には、当該製品またはサービスが薬機法、食品衛生法、健康増進法、農林物資の規格化および品質表示の適正化に関する法律、製造物責任法、関税法、知的財産権に関する法律、不当景品類および不当表示防止法その他の法令を遵守していることを保証します。

2. 利用者は、@cosmeメンバーに提供する製品・サービスに関し、@cosmeメンバーまたは第三者から、権利の主張、異議、苦情また損害賠償請求等、何らかの請求が行われた場合には、自己の責任と費用でこれを解決するものとし、アイスタイルは、一切の責任を負いません。

#### 第11条（禁止事項）

1. 利用者は、本サービス利用にあたって次の各号に該当する事項（以下「禁止事項」といいます。）を行うことはできません。アイスタイルは利用者が禁止事項を行ったことを発見した場合には、利用者に通知することなく当該利用者のサービス又はその一部を停止または削除できるものとし、

(1) 本サービスもしくはその一部をアイスタイルの承諾なく第三者に販売又は提供する行為

(2) アイスタイルおよびアイスタイルの関連会社から何らかの認定を受けた旨を表示する行為

(3) 第三者およびアイスタイルに損失もしくは損害を与える、またはその恐れのある行為

(4) 第三者に正当な著作権、商標権等の知的財産権が帰属する著作物等の無断複製もしくは使用またはその恐れのある行為

(5) 法令で許認可を義務付けられているものについて必要な許認可なしで利用する行為

(6) 第三者またはアイスタイルに対する誹謗、中傷、名誉もしくは信用を毀損する、またはその恐れのある行為

(7) アイスタイルが認めた範囲および手段を超えて@cosmeメンバーから個人情報（住所、氏名、電話番号、メールアドレス等）を取得する行為

(8) @cosmeメンバーの個人情報、@cosmeメンバーを特定できる情報、アイスタイルが提供するコスメ・美容の総合サイト「@cosme」（以下「@cosme」といいます。）内のコメント・メッセージ等をアイスタイルおよび@cosmeメンバーの許可なく転載・第三者へ提供する等の行為

(9) わいせつ等公序良俗に反する、またはその恐れのある行為

(10) 法令に抵触、違反またはその恐れのある行為

(11) 本規約（アイスタイルが別途定める広告掲載基準の定めを含みますがそれに限られないものとし、）およびサービス資料に違反またはその恐れのある行為

(12) その他、アイスタイルが不適切と判断する行為

## 第12条（知的財産権）

1. 利用者は、アイスタイルに送信（発信）したコンテンツの著作権およびその他一切の権利が利用者または当該コンテンツの権利者に帰属していることを保証するものとします。
2. 利用者は、利用者が送信（発信）したコンテンツにつき、@cosmeおよび関連サービス・サイトにて当該コンテンツを無償かつ非独占的に使用する（複製、公開、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案）権利（再使用許諾権も含まれます。）を、許諾したものとみなします。なお、利用者は、当該コンテンツにかかる著作者人格権を行使しないものとします。
3. 利用者が送信（発信）したコンテンツの第三者への権利侵害に起因または関連して生じたすべてのクレームや請求について、利用者の責任と費用においてこれを解決するものとします。
4. 前項のクレームや請求への対応に関連してアイスタイルに費用が発生した場合または賠償金等の支払いを行った場合は、当該費用および賠償金、アイスタイルが支払った弁護士費用等を当該利用者の負担とし、アイスタイルは、当該利用者にこれらの合計額の支払いを請求できるものとします。
5. アイスタイルは、利用者が送信（発信）したコンテンツを、運営上必要に応じて閲覧することができ、本規約に抵触すると判断した場合には、利用者への事前の通知なしに、当該コンテンツの全部または一部を編集すること、または削除することができるものとします。
6. 利用者が送信（発信）したコンテンツ以外の本サービスに送信（発信）されるコンテンツおよび本サービスに関連してなされた発明、発案、創作等に係る産業財産権、著作権等の知的財産権および所有権その他一切の権利は、別途書面による合意がない限り、アイスタイルその他の正当な権利者に帰属するものとします。

## 第13条（免責事項）

1. アイスタイルは、以下について一切の責任を負わないものとします。
  - (1) 本規約に別段の定めがある場合、自らの故意または重過失による場合を除き、本サービスの利用に起因して発生した利用者の損害。なお、アイスタイルの故意または重過失により損害が生じた場合であっても、アイスタイルは、直接損害および通常損害についてのみ責任を負うものとします。
  - (2) 利用者とは@cosmeメンバーとのコミュニケーションまたは直接取引に起因して発生したトラブル。なお、利用者は@cosmeメンバーとのコミュニケーションまたは直接取引については利用者の責任で行うものとします。
2. アイスタイルは、次の各号のいずれかに該当する場合により本規約上の義務を履行できない場合には、利用者による本サービスの全部または一部の利用を停止できるものとし、

停止したことにより利用者に損害が生じた場合であってもアイスタイルは損害賠償の責任を負わないものとします。

- (1) 本サービスの保守上または工事上やむを得ない事由がある場合
- (2) アイスタイルが保有する設備の故障等やむを得ない事由がある場合
- (3) 本サービスの提供を行うことが困難になった場合
- (4) 天災地変、火災、騒乱等の不可抗力、またはその他アイスタイルの責に帰すことのできない事由がある場合

3. 利用者は、利用者が送信（発信）したコンテンツについて、アイスタイルに保存義務がないことを認識し、必要なコンテンツは適宜バックアップをとるものとします。

4. アイスタイルは、利用者による本サービスの利用方法が不適切であると合理的に判断した場合、本サービスの提供を停止することができます。

5. 前項の場合において、利用者に損害が生じたとしてもアイスタイルは一切責任を負わないものとします。

6. アイスタイルは、アイスタイルの都合により本サービスを廃止することができるものとします。

7. アイスタイルは、本サービスを廃止する場合には、利用者に対しあらかじめ書面により、その旨を通知するものとします。ただし、緊急を要する場合はこの限りではありません。

8. 第6項の場合において、利用者に損害が生じたとしてもアイスタイルは一切責任を負わないものとします。

#### 第14条（保証の否認）

1. アイスタイルは、利用者およびその他の第三者に対して、以下の事項を保証するものではなく、利用者はこれを了承するものとします。

(1) @cosmeにおけるクチコミの内容の正確性、妥当性その他クチコミの内容に関する一切の事項。

(2) @cosmeにおけるランキングの評価の正確性、妥当性その他ランキングに関する一切の事項。

(3) 売上の増加等、本サービスの利用による効果に関する一切の事項。

(4) 本サービス上に蓄積された文章および画像広告に法令違反および権利侵害等がないこと。

2. アイスタイルは、@cosmeにおけるクチコミの掲載可否、ランキングの設計、ランキングの除外基準の設定およびこれに基づくランキングからの除外、その他@cosmeを始めとするアイスタイルが運営する全てのサイトの内容について一切の裁量を有するものであり、その判断の理由を開示する義務を負わず、いかなる場合も、これについて

利用者は異議を唱えることはできないものとします。

#### 第4章 オプションサービス

##### 第15条（広告サービスの再発行手数料）

利用者が本サービスのオプションサービスである広告サービス（以下「広告サービス」といいます。）を利用する場合であって、利用者が指定期日までにアイスタイルへの支払いを遅滞したことによりアイスタイルが再度入金のご請求をした場合、利用者は、再請求手数料として1回の請求につき200円（税別）を別途支払うものとします。ただし、利用者がペイメントサービスを利用している場合は、ペイメント広告料金決済支払規約の定めに従うものとします。

##### 第16条（広告サービスのポイント計算）

広告サービスにおける精算の対象となる利用者における利用ポイント数は、月ごとに計算されるものとし、アイスタイルは利用者に対して当月分を翌月末までに支払うものとします。ただし、アイスタイルからの請求がある場合は、精算金との相殺処理を行うことができるものとします。なお、アイスタイルは@cosmeメンバーからポイント利用について異議があった場合は、問題解決するまで利用者に対する精算金の支払いを留保することができるものとします。この場合、アイスタイルが利用者に対して既に当該ポイントの精算金を支払ったものがあるときは、利用者はアイスタイルに対して直ちにこれを返還するものとします。

##### 第17条（広告サービスの利用終了時の店舗詳細ページの取扱い）

利用者による広告サービスがその事由を問わず終了した場合、アイスタイルは、利用者の店舗情報のうち、アイスタイルが指定する情報について、アイスタイルの裁量において、無償で店舗詳細ページでの掲載を継続することができるものとし、また、掲載をいつでも終了することができるものとします。

##### 第18条（ピックアップ広告サービスの利用期間）

利用者が本サービスのオプションサービスであるピックアップ広告サービス（以下「ピックアップ広告サービス」といいます。）を利用する場合、ピックアップ広告サービスの利用期間は、申込時に設定した上限額にクリック報酬額が達するまで、またはピックアップ広告サービスの利用契約が終了した時点までのいずれか早いほうとします。ただし、利用者からピックアップ広告サービスの利用終了の意思表示があるまでは、上限クリック報酬額について、同額で翌月も申し込みがあったものとみなします。



#### 第19条（写真撮影（外部委託）サービスの成果物の利用）

利用者が本サービスのオプションサービス写真撮影（外部委託）サービス（以下「写真撮影（外部委託）サービス」といいます。）を利用する場合、利用者は、原則として、写真撮影（外部委託）サービスの成果物を自由に利用することができるものとします。ただし、公序良俗に反する利用及び第三者の名誉信望を毀損するような利用はできないものとします。また、販売を目的とした商品や営利目的サービスで成果物を利用する場合は、エクストラ・ライセンスを取得する必要があります。

#### 第20条（パートナーポイント）

利用者がアイスタイルの提供するパートナーポイントを利用する場合、利用者は、アイスタイルが定める「パートナーポイント利用規約」に同意のうえ利用するものとします。

### 第5章 雑則

#### 第21条（反社会的勢力の排除）

1. アイスタイルおよび利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下、これらを「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約します。

（1）暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

（2）暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

（3）自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

（4）暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること

（5）役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. アイスタイルおよび利用者は、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれにも該当する行為を行わないことを確約します。

（1）暴力的な要求行為

（2）法的な責任を超えた不当な要求行為

（3）取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

（4）風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為

（5）その他前各号に準ずる行為

3. アイスタイルまたは利用者が、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、相手方に対して何らの催告をすることなく本契約を解除することができるものとします。

4. アイスタイルおよび利用者は、前項により本契約を解除した場合には、相手方に損害が生じたとしてもこれを一切賠償する責任はないことを確認し、これを了承するものとします。

#### 第22条（存続条項）

利用者とアイスタイル間の利用契約が解約あるいは期間満了により終了した場合であっても、第10条（製品・サービスの保証、責任）第2項、第11条（禁止事項）第1項第2号、第12条（知的財産権）、第13条（免責事項）、本条および第23条（専属的合意管轄裁判所）については、解約あるいは期間満了後も引き続き効力を有するものとします。

#### 第23条（専属的合意管轄裁判所）

本サービスに関連して、アイスタイルおよび利用者の間で紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第24条（協議解決）

本規約の解釈に疑義が生じた場合、または本規約に定めのない事項については、利用者およびアイスタイルは誠意をもって協議し解決するものとします。

株式会社アイスタイル

2017年1月1日改定

2017年7月1日改定

2018年3月1日改定